



阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数	
(9月1日現在)	
人口	29,797 (+3)
男	13,890 (-4)
女	15,907 (+7)
世帯数	9,714 (-3)

# 90歳以上、87人

## いつまでもお元気で

(敬称略 九月一日現在)

- 百六歳 早水ツル(桜ヶ丘荘)
- 百歳 吉富モト(吉里)
- 九十九歳 鶴田ソヨ(木佐木野)
- 九十八歳 湯田シズ(尻無上)
- 九十六歳 樋口諱一(蓮の実園)
- 奥平キサ(中屋敷)
- 九十五歳 山元子ヨ(聖園) 福之
- 兩キク(桜ヶ丘荘) 八郷市郎(八郷)
- 早瀬キクマツ(古里) 花田イソ(仲仁田) 松永八平衛(飛松)
- 末吉善蔵(遠矢)
- 九十四歳 西園アイ(高之口) 中野長次郎(仲仁田) 野口ケサ(蓮の実園) 古川チル(同) 田口たみ(聖園) 新町ハルギク(桜ヶ丘荘) 本村善助(同) 村上表吉(松ヶ根)
- 九十三歳 中島平ワカ(蓮の実園)
- 洲上戸平(黒之上) 濱之上ワイ(大谷) 川畑庄之進(川畑中) 馬見新ヨ子(飛松) 花木ハツキク(中村) 猿蓑ワイ(浜)
- 九十二歳 坂元徳二(浜) 小牟田アイノ(上野) 出口傳吉(中村) 田原スソノ(米次) 餅越セン(弓木野) 田中キクマツ(丸内) 若松スエノ(尻無下) 浦崎泰蔵(臨本) 成尾ルイ(古里) 山下チヨマツ(橋之西) 飯屋イロ(聖園)
- 九十一歳 原崎ハツ(桜ヶ丘荘) 中村タメノ(同) 横山シマ(蓮の実園) 山平フクマツ(小滝) 野村キクノ(黒之浜) 的場与四郎(的場) 坂口コノ(同) 柏木清一郎(仲仁田) 松水ケサ(牛之浜) 松林栄吉(同) 櫻越アキ(永田上) 中村ハルゲサ(弓木野) 瀬戸口スエ(遠矢) 知識ヨ子(田代下) 川畑タカ(尾原) 村田エノ(大丸) 大下スエキク(上野) 濱田フデ(新町)
- 九十歳 大石岩重(渡留) 宮田サヨ(同) 川原ナヨ(高松) 須崎ミセ(大丸) 高良武敏(同) 濱崎アイ(同) 中村イ子(同) 小牟田ソヲ(倉津) 宮原三助(中村) 築地ツルマツ(段) 薬瀬スエノ(米次) 畠中常義(遠矢) 濱崎与八(佐湯) 左湯八太(同) 川畑サヨ(本之牟礼) 牛ノ濱仙太(牛之浜) 松水アキ(同) 的場ソヤキク(的場) 鶴籠ハツキク(尻無上) 湯田栄鶴(同) 尻無浜フジ(尻無下) 大野シモ(桐野下) 筒川ヤエ(筒田)
- 東田三三郎(同) 野崎藤市(黒之浜) 野村ヨネキク(同) 大徳子ヨマツ(大滝) 八郷長次郎(八郷)
- 河南貞女(聖園) 濱崎タセ(町)



老人クラブ運動会で楽しむお年寄り

9月15日 敬老の日

9月号

(6〜7頁はお年寄り特集)

# アカウニの成育順調

## 放流から2年3カ月

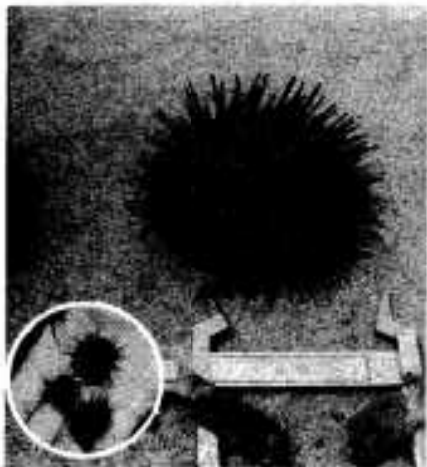
### 佐潟、高之口で収穫



昭和五十六年度、佐潟、高之口に放流されたアカウニの収穫が、八月に行われ、ウニは平均六センチに成長、収穫に当たった市や県、地区漁民にも順調な成育に喜んでいました。

アカウニの稚ウニの放流は、阿久根市が県の補助を受け、昭和五十六年度からスタート。この年に佐潟、高之口に十万個、五十七年度に黒之浜を加え二十万個放流しました。今年も三地区に二十万個放流しま

△地区民によって収穫されるアカウニ  
◁平均6センチに成長したウニと  
○内は放流当時の稚ウニ



した。今回収穫したのは初年度分。佐潟が八日から十一日まで、高之口が二十二日から二十五日までの、いずれも四日間行われました。放流当時の稚ウニは直径約十センチ。二年三カ月経過したアカウニの成育は良く、平均六センチ、大きいのは十センチに成長しているものもあり、実もよく入っていました。高之口では漁民三十人が収穫にあたり、港の近くでウェットスーツに身を包んだ漁夫らが海に降り岩場にいるウニを次々と採捕。浜では主婦らが殻を一個一個割り、実を取り出す作業に精を出していました。市の水産課ではアカウニの初めての収穫に「放流事業は一応の成果をあげたと思う、今後は歩留まりなどを調査し、放流事業の継続については検討してみたい」と話しています。

### 誕生

おめでとろ



- |        |         |    |
|--------|---------|----|
| 出生児    | 保護者     | 区名 |
| 鎌尾 博幸  | 征夫(高之口) |    |
| 野中 陽介  | 優交(弓木野) |    |
| 餅原 祐樹  | 幸一(牟田)  |    |
| 倉津 良矢  | 誠(倉津)   |    |
| 中尾 麻美  | 美敏(大丸)  |    |
| 花岡 友輝  | 勇男(新町)  |    |
| 小田 西   | 優治(牟田)  |    |
| 東 達也   | 健二(寺山)  |    |
| 牧之内弘美  | 正弘(段)   |    |
| 平田 磨   | 勝(横手)   |    |
| 國島 直子  | 宏(潟)    |    |
| 新町 梓   | 昭憲(潟)   |    |
| 鎌之内香奈江 | 博美(大下)  |    |
| 寺地 舞美  | 幹雄(潟)   |    |
| 上野 真弓  | 正順(大丸)  |    |
| 野田 幸由美 | 吾郎(大尾)  |    |
| 若松 美幸  | 幸徳(尾崎)  |    |
| 本山 昌利  | 和行(上野)  |    |
| 中部 美佳  | 義夫(大丸)  |    |
| 高橋 由季  | 健三(大丸)  |    |
| 尾上 英行  | 英二(飛松)  |    |
| 牟田 和子  | 澄夫(牟田)  |    |
| 船場 晴香  | 孝晴(高之口) |    |
| 中原佳那美  | 廣行(高之口) |    |
| 入尾野義友  | 優二(新町)  |    |
| 柏木真奈美  | 順一(上原)  |    |
| 嶋之浦真仁  | 良文(楊之西) |    |

# 助役に新栢氏再任 収入役には川辺氏

第二回臨時市議会

第二回臨時市議会は八月三日開会され、同意二件が上程され、原案どおり可決されました。  
同意二件は、任期満了に伴う助役と収入役の選任で、助役には引

続き前助役の新栢勝記氏を、収入役にも前収入役の川辺宗治氏をそれぞれ選任することに同意したものです。

## 市政の推進に 誠心誠意努力

助役 新栢 勝記



大正十五年十一月十二日生 57歳  
阿久根市西目飛松  
阿久根市助役一期

殊のほか暑さの酷しかった今年の夏も漸く終りが感ぜられ朝夕のしのぎやすい時期となつて参りました。市民の皆様益々のご健勝をこころからお祈り申し上げます。  
私は去る八月八日、再び助役に選任されました。

振り返ってみますと四年前、川畑市政発足の大事なときに助役の大任を拝命し、市長の深いご理解とご指導をいただき、また市民の皆様温いご協力の御蔭で四年間の任期を終えることができましたことを衷心から深く感謝申し上げます。  
今また、行財政改革等極めて厳しい状況の下で川畑市長が郷土の発展と市民の福祉の向上を願つて二期目の市政運営にその全力を投入しておられますが、このときに当り再び助役に選任されましたことは、私にとりましてこの上ない光栄であり、またその責任の重さに身のひきしまる思いがいたしま

## ショッピングセンター の愛称は 「パール(友達)」 オープンに向け 工事急ピッチ

旧市役所跡地は、阿久根の新しい商店街として、十一月中旬のオープンを目指し、急ピッチで工事が進んでいますが、このほど、新しいショッピングセンターの愛称が決まりました。  
愛称は「パール」(友達の意味)。  
ショッピングセンターが市民に一般公募し決まったもので、市民に愛され、親しみやすいイメージをねらったものです。

す。誠心誠意その職責を全うして参りたいと決意も新たにいたして力をお願い申し上げます。

## 職務に励み、 重責を全う

収入役 川 辺 宗 治



大正十四年二月二十日生 58歳  
阿久根市臨本深田  
阿久根市収入役一期

残暑の酷しい折、皆様方には、ますますご健祥のこととお慶び申し上げます。

私は、去る八月八日付で再度収入役を拝命いたしました。もともと微力ではありますが、誠心誠意職務に励み、重責を全うすべく決意しております。  
前任期中は大変ご協力いただき感謝申し上げます。今後とも以前に倍してよろしくご指導ご鞭撻下さいますようお願いいたします。

### 秋の交通安全運動

9月21〜30日

呼びやすい愛称じやないでしょうか。  
さて、旧市役所跡地は新しい商店街を目指し、様相を変えつつあります。五月にはショッピングセンター「パール」も着工、鹿児島信用金庫の建設も急ピッチで進み、個人店もいくつか出来たようです。  
阿久根の新しい商店街として、市民の期待を担い、十一月中には華々しくオープンする予定です。

こめいふくを  
お祈りします

- 松永 サヨ 79 (牛之浜) 新記
- 中村 靖 67 (本町) 三重子
- 上野 キクノ 73 (丸内) 孝雄
- 河南 ツル 80 (上野) 弘太郎
- 戸 シツエ 79 (栢) 平助
- 寺地 弘 71 (新町) ナツ
- 笹原 ツルエ 66 (新町) 武志
- 吉野 トメ 87 (山馬場) 政吉
- 法福 三郎 67 (上野) ミチ
- 松林 實 64 (左海) フクエ
- 大曲 トシエ 56 (的場) 忠吉
- 松田 矢次郎 74 (浦) ミス
- 川原 美代子 43 (段) 末義
- 上野 直 81 (中村) ハル
- 白木川 ツギ子 50 (田代下) 藤栄
- 下藤 サヨキク 94 (尻無上) 源
- 川畑 イセツル 90 (川畑中) 一夫
- 佐藤 肇吉 80 (大丸) 幸弘

# 空港直結道路

「**県道東郷阿久根線**」

## 未開通部分本年着工



紫尾林道で行き止まりの県道東郷阿久根線



鹿児島空港への最短ルートとして早くから注目され、全線開通が望まれていた、県道東郷阿久根線の未開通部分の工事が五十八年度から工事に着手します。  
未開通部分五・六キロを道路の新設やトンネルで開設し、東郷町と結ぼうというものです。  
今、とにかく空港への道のりが不便な阿久根市、未開通部分が完成すると、現在二時間余りかかっている空港への時間が三十分から四十分短縮されるとあって、関係方面から早期完成が強く望まれています。

### 空港まで約一時間半

### 約五百メートルのトンネルも

阿久根から空港へ行くには、川内へ下り、東郷、宮之城を経て溝辺へのルートと、川内から宮之城加治木へ回る二つのルートがありますが、阿久根とも二時間余り時間がかかります。

東京へ行く場合、空港へ行く時間と、飛行機が鹿児島を出発して東京に着く時間がほぼ同じで、「東京の友人を空港で見送り、家へ帰ってみたら、東京に着いたと電話がきていて、阿久根って遠いところなのね」と、ひやかされ、にが笑いだしたとの市民の声も聞きます。

阿久根市は国道三号が市内を通り、国鉄の駅も、漁港もあり、一見便利な町に見えます。しかし、いざ空港へとなれば、これが不便の一言。最近では空港へ遠いと言う

だけで経済面などでの悪い影響も出ています。

そこで、空港への最短ルート県道東郷阿久根線の未開通部分の早期完成こそが、阿久根市の浮揚発展の力を測る最大の焦点として注目を集めてきました。

このルートを通れば、わざわざ川内まで下る必要がなく、市内から直接東郷町まで出て空港へ向け、所要時間も三十分から四十分短縮され、約一時間半で行けます。

しかし、この線は阿久根から田代の横座峠の紫尾林道までは補装された道路が続いていますが、ここから先の東郷町までが未開通となっています。

市では、この未開通区間の開設県の土木部長(矢印)と打ち合わせをする川畑市長(左)



### 「めいふく(つづき)」

- 野村 義松 72 (大谷)タミ
- 坂元 ヒロ 68 (下村)米吉
- 黒坂 光廣 44 (大谷)ソメノ
- 溝口不可志 73 (黒之上)クミ
- 竹原サナイ 79 (八郷)伊助
- 木口美代子 53 (深田)美佐子
- 平石ハナエ 83 (瀬之下)長久

### 昭和五十九年歌会始

### お題は「緑」

(詠進要領)

▽詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りません。

▽用紙は、半紙(留字用の半紙)白紙(がよい)とし、毛筆で白書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意とし、毛筆でなくても差し支えありません。

▽病氣または身体障害のため毛筆で白書することができない場合は、他人が代筆しても差し支えありませんが、代筆の場合は、すべてその理由を書いた別の紙を添えてください。

なお、言人の方は、点字で詠進しても差し支えありません。  
▽書式は、半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を書いてください。

を早く工事してほしいと県に要請、川畑市長も公約の一つにかかげ、関係方面にお願いを重ね、昭和五十六年八月行われた、鎌田知事を囲んでの車座対話の中でも、この問題について市民から「空港への道は阿久根が一番遠い、早く道路を整備してほしい」と要望が出さ

## 観光、漁業などに意見 中学生と市長と語る会

中学生の代表と、市長と語る会が八月十日、市役所で行われ、中学生からは観光や漁業を中心に意見が出ました。

「阿久根市の現状や将来の発展策について、将来を担う、若い中学生に大いに語ってもらおう」というのがねらい。

会には市内の六つの中学校から二十八人が、市側から川畑市長、新戸助役、川辺収入役、池田教育長ほか各課長が出席しました。

中学生二十八人の出席者の内訳は、市内見学者十八人、水産高校体験入学者六人、海外派遣少年の参加者四人。

まず、一人ひとり簡単に自己紹介したあと肥後学校教育課長の司会で会が進みました。

れ、知事も「県道東郷阿久根線を早急に整備し対処したい」と答えました。

このほど関係者の強い要望が実現、県営事業として未開通部分の工事がいよいよ今年から着工することになりました。

事業の内容については現在、県

人ホームのお年寄りたちが、クラブ活動などで一生懸命楽しんでるのに感心した」「施設も整い、

において最終的なツメが進んでいる状況で、詳しくはわかりませんが、未開通部分五・六、に新しく道路を通し、約五百名のトンネルで東郷町と阿久根市間を結ぶ計画で、早期完成を目標に工事が進められます。

空港まで県内で一番遠い地とい

周囲の環境も良かったが、お年寄りの顔がなんとなくさびしそだった」「阿久根の観光の中心は大島であるけど、大島だけでは観光客は少ない、文化財などとマッチした観光を考えたら」「大島に植物園をつくったら」など福祉と観光について意見が出ました。この

われる阿久根市。ともあれ県道東郷阿久根線未開通部分の本年度着工は、阿久根市にとっては明るい知らせで、経済に及ぼす影響や各分野でのメリットは大きく、早期完成が望まれるところでず。

ほか「従業員の働きやすい工場に」「若い人の働き場所がない、公害のない大きな発展性のある企業の誘致を」などが出され、水産高校体験者からは漁業の問題について「これからの漁業は栽培漁業を盛んにすることだと思う、阿久根は栽培漁業をやるとしたらどんなものを取り入れるか」「後継者育成対策のための施設をつくる必要があると思う」など率直な意見が出ました。また、少年の参加者からも「友達が多すぎた、これからも友情を育てていきます」と体験の発表がありました。

中学生から出された意見について市側から市長をはじめ、各課長が詳しく答え、阿久根市発展策のため役立てることを約束。最後に川畑市長が「皆さんも阿久根市の中学生であるという自覚のもと、誰の前でも積極的に発言する元気をもち、自分の目指す将来に向かって歩んでください」と激励しました。

## 「年間を通した観光地に」



意見、要望が出た語る会

無職の場合は、単に「無職」と書いても差し支えありませんが、以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください。

### (送達の期間)

本年九月一日～十月十一日(郵送の場合は、消印が十月十一日までのものを有効とします)

### (郵便のあて先)

「〒100東京都千代田区一番一号 宮内庁」とし、封筒に「跡進歌」と書き添えてください。

※以上について疑問があれば、直接、宮内庁武部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月末日までに問い合わせてください。

(約24センチメートル)

### (書式図)

職業 氏名 年月日生	(折り目)	郵便番号、住所 ふりがな 住
------------------	-------	----------------------

(約33センチメートル)

# 六十五歳以上四千九百人 人口の十六%がお年寄り



▷長寿を祝し、市内の85歳以上359人に市長、助役、収入役が敬老年金をプレゼント（市内尻無上の大田竹右衛門さんに年金を贈る新市助役）



九月十五日は敬老の日、市内のお年寄りの皆さん長寿おめでとうございます。

今、日本の平均寿命は男子七十四歳、女子七十九歳と世界で一番の長寿国になりました。阿久根市でも六十五歳以上の方が四千九百七人もおられ、人口の約十六%がお年寄りです。このなかには百六歳の桜ヶ丘荘の早水ツルさんや、今年百歳の仲間入りをされた古里の吉留モトさんもいます。

市内各地区では十五日盛大に敬老会が実施され、歌や踊りを楽しむお年寄りの元気な姿が見られました。

市でも敬老年金や記念品など贈り長寿を祝福しました。

お年寄りの皆さん、これからもう体に十分気をつけ、楽しく元気にお暮らしください。

市内のお年寄りにスポーツをあて写真特集して見てみました。

老後は、元気で、楽しく



▷目は不自由でも、楽しく機能回復訓練に励む連の実団のお年寄りたち



市内での最高齢者 早水ツルさん

▷「なかなかむずかしが」。筆の運びにも力がこもる（中央成人大学俳句コース）



お年寄りの作品

◀留字（光穂大学）

白雨映  
寒山

望来滄  
岬盡

簡川内美野 平國クニ子

自然の美

◀俳句（光穂大学）

80歳～84歳	タオル ケット	円 5,000
敬老 年金	85歳～ 89歳	10,000
	90歳～ 99歳	100,000
	100歳 以上	100,000
90歳	写真	
90歳以上	市招待 敬老会	

▷八月は市内各校区では、老人クラブの運動会が行われ、どこも大いににぎわいました。



▷ゲートボールはお年寄りにとって健康づくりにもってこいのスポーツ



▼俳画

(中央成人大学)



玉川一男



河南幸子



松下敏子



△男1人！でもたのしかなア  
(光礫大学踊りコース)

▷大きな声で心もスカッ!  
(光礫大学民謡コース)



学び、楽しむ、お年寄り



▷「星かげのワルツ」もひけるよう  
になりました。(光礫大学大正  
琴コース)

▷若い人に負けぬと、料理に頑張る  
(大川成人教室)



よたれ掛秋風に乗せ石地蔵  
浜之上九州男  
高橋 孝志

天高し木々老魂を残すまじ  
角 虎蔵  
百回巡る故山の秋や南州忌  
松下矢九郎

◀俳句

枯水果てし花にはじつつ墓参かな  
芳田 義雄

墓参り思ひかなえて氣も和む  
神川 為義

墓参り日頃の不精父母に詫び  
板元ハツヨ

墓参りなまりも雨西東  
徳瀬 カネ

墓参り幾年振りの友に逢い  
川原 ナツ  
新盆の灯ともす墓にはじらいて  
梶中 興

新町 扶美

# 北薩広域行政事務組合 職員採用試験の案内

▽職 種 現業職員（電気技術者）

▽採用人員 一人

▽受験資格 高等学校卒業程度の学力を有する者で、電気工事士以上の免状を有する者、又は、昭和五十八年度に免状取得見込みの者。

○昭和三十四年四月二日以降に生まれた者（昭和五十八年度卒業見込みの者も含む）

○昭和五十八年四月一日以降本人又は家族が阿久根市、出水市、

▽試験場所 出水市役所大会議室

▽試験合格者だけ通知

▽試験場所 出水市役所大会議室

▽受験申込み受付 九月十六日から十月十四日まで

なお、受験手続きなど詳しくは出水市役所総務課にお問い合わせください ☎0996632111

# 戦熱天下炎 優勝（バレー）、内田、大丸（ソフト） 大会球技育成会子ども



ソフトで優勝した大丸チーム

市内子ども会育成会球技大会は八月二十日、市の総合グラウンドと勤労者体育センターで行われ、



内田と的場の熱戦（バレー）

炎天下、小学生がソフトボールに中学生がバレーボールに頑張りました。

今年の大会には校区での予選を勝ち抜いてきたソフトボール、バレーの熱戦が繰り出されました。

ソフトボールでは、真黒に日やけたチビ子が一球一打に元気いっぱい力強いプレーを展開、どの試合も好ゲームの連続。また、父兄らも大勢つめかけ子どもたちのプレーに「ソレ打て」「走らんか」とにぎやかに応援。結局、決勝では大丸と浜が対戦9対2で大丸が勝ち優勝しました。二位は、三位瀬之上、既無中でした。

バレーボールの成績は次のとおりです。優勝内田、二位的場、三位大丸 川畑中

## たばこは 市内のお店で 買いましょう



新町 利一さん（47歳）  
市内新町

### 木佐木野地域の電話 が阿久根9局に

市内鶴川内の木佐木野地域の電話番号が、八月二十五日から、これまで野田局番から阿久根9局に変わりました。

木佐木野地域へ電話をかける場合は、市内から直接9局の〇〇〇とダイヤルすれば通じます。

10月1日

## 住宅統計調査 にご協力を

十月一日には、全国いっせいに第八回住宅統計調査が行われます。この調査は「住宅の国勢調査」ともいわれる大規模な調査で、私たちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにし、住宅関係施策のための基本統計を作成するものです。

今回の調査では、今後予想される高齢化社会への進展や住宅の質に対する国民の関心の高まりといった住宅需要の高度化、多様化に対応する調査事項が加えられています。

調査の対象となる世帯は全国で約四百万世帯、本県でも約六万世帯です。

調査対象となった世帯には、九月下旬から調査員が調査票を配布します。十月一日現在でもれなくご記入ください。

なお、調査票に記入された内容は、統計を作るために使い、そのほかには一切使用しません。ご協力をお願いします。







6年 本博之



3年 田代輝美

ともだちの作品  
田代小学校



六年 小園地子



三年 小はたみ子



3年 小ぞのみ三代

今月の新刊

▽中沢啓治平和マンガ作品集「はだしのゲン①②」 「ユーカリの木の下で」 「いつか見た青い空 上・下」 「黒い雨にうたれて」 「ゲキの河 上・下」 「チンチン電車の詩」 「あの街この街」 「オキナワ」 「平和の鐘シリーズ」 「英語版はだしのゲン 上・下」 「小説病は必ず治る（高橋幸吉著）」 「日本歴史人物あれこれ事典（日本実業出版社編）」 「話して人を酔わせる（八木治郎著）」 「女王陛下が捕われた日（ネルソン・ウォルター著）」 「男は勝たねば面白くない（島井操著）」 「新医者のないしょ話（志賀直著）」 「虚飾の城（太田俊夫著）」 「妻にゆけたい料理の本（羽仁道著）」 「中国史料の智略（守屋洋著）」 「岡こり・腰痛にNS磁気療法（刑部忠和著）」 「わが家のいしずえ（俵孝太郎著）」

阿久根歌壇

〔秀逸〕  
丘に来て朝々もろともにつし身  
はさながら夕日のなかに寝まる

勝目 悦子

〔静〕 眩しきながら鏡い鏡照をも  
つて悠久の中の実在に融れ歌柄  
の大きな作品となった。

オリオン星屋さゆるとま子の声き  
こゆ秋は静かに近づくらしも

橋崎 幸

敗戦の北嶺の荒野さすらひし悪夢  
よみがへる八月の空

川畑 スミ

折田憲司選

初夏の娘の写真ながめつつ悲しむ  
今日も甦り来ぬ

小村 満子

投稿希望者は宮製ハガキに三頁  
以内 阿久根市本町一三〇番地

折田憲司宛

あくねのみんな ②



おとんぼの滝

むかし、弓木野に「おとばあさん」と呼ばれるおばあさんがいました。

秋も深まったある日のこと。おとばあさんは弓木野川のほとりて孫の子守をしていました。

「はは、あれあ  
れ」  
「とって、とって」  
と孫にせがまれ  
て歩いていこう  
ちに、いつの間  
にか上流まで足  
をのぼしてしま  
っていました。



ふと気がつい  
てみると、山奥から川のせせら  
さや小鳥の声にまじって、  
「どぼん、どぼん」  
という奇妙な音が聞こえてきま  
す。

おとばあさんは不思議に思っ  
て音の方へ行ってみました。す  
るとそこには、弓木野川の本流が  
秋の山々にこだましながら落下す  
る美しい滝があったのでした。

おとばあさんは滝のあまりの美  
しさにしばらくの間見とれていま  
した。

その時、背中の孫が  
「ああ、ああ」  
と声をあげて滝の上の方を指さし  
ました。よく見ると滝の上に垂れ  
かかった老木の枝に熟したうべが  
一房なっています。

おとばあさんは孫を背中からお  
ろし、木に登ってうべをとろうと  
しました。しかし、長時間歩き続  
けて、しかも若く  
もないおとばあさ  
んは、あと少しの  
ところで無残にも  
足をすべらせ、叫  
び声とともに真逆  
さまに滝つぼの底  
深く沈んでしま  
いました。

こんなことがあ  
つてから、この滝  
のことを「おとんぼの滝」という  
ようになったといわれています。

おとんぼとは、おとばあさんと  
いう意味のことです。



誓いの言葉を述べる団員

## 緑を愛し、守ろう 鶴川内緑の少年団発足

市内で初めて、緑の少年団が発足し八月二十八日、鶴川内府公民館で団員や関係者が出席して結団式が行われました。

緑の少年団は、緑に親しみ、緑を愛し、豊かな青少年の育成を目的に県内各地に結成されています。

鶴川内緑の少年団は、久米政文さんを団長に鶴川内小中学校の一年生から中学校三年生までの二十二人の団員で結成されました。

結団式は、まず団旗を先頭に団員が入場、全員で「花や緑を育て、自然に親しみ情緒豊かな人間になります」と誓いのことばを述べ、川畑市長も「森や樹木を愛し、白

真晴喜君が三位、浜田千昭君が射技賞を受けました。

トロフィーや賞状を手に九日阿久根に帰り、さっそく地元大川で盛大な祝賀会が開かれ、選手の健闘をたたえました。

## 海水浴場を清掃

身体障害者協会

「日ごろのお世話に感謝しよう」と、阿久根市身体障害者協会の会



ゴミを拾う協会員

員八十八人が八月二十五日、市内の昭本、大島、大川島の三方所の海水浴場の清掃作業に汗を流し、浜辺はすっかりきれいになりました。

このうち、大川島海水浴場の作業には、大川、西目地区から会員二十人が参加、一人ひとりビニール袋を手に砂場に散らっている空き缶、木ざねなど約二時間拾い集めました。

また、大島の作業には市内の老人クラブのお年寄りも協力、いっしょにゴミ拾いしました。

然の中から強い体、豊かな心を持って、立派な子どもになってほしい」と激励しました。

少年団は今後、市民いこいの森周辺の清掃や各種の奉仕活動を行うとともに、来年五月鹿児島県で行われる全国植樹祭出場に向け訓練を続けていきます。

## 見事、九州一

大川中 弓道部 個人でも一位と三位

大川中学校弓道部が八月八日、熊本市で行われた、第四回全九州中学校弓道大会で見事団体優勝、個人でも一位と三位に入賞するなど立派な成績をあげ、地区民から盛大な祝福を受けました。

この大会には九州各県から二十六校が参加、大川中からも主将の松水良彦君ら三人が出場。競技は一人十射、三人で三十射を放ち的に当たった数を競うというもので、大川中は二十本の中で見事優勝、個人でも松水良彦君が優勝、牛ノ



優勝した大川中弓道部



## 華麗な演技を披露

鹿児島純心高校新体操部

阿久根校区体育協会発足10周年記念大会に招かれた、鹿児島純心高校新体操部の模範演技が、8月30日市民体育館で行われ、一糸みだれぬ演技に、詰めかけた市民もうっとり見入っていました。

交通安全訴え

460人が市中パレード

夏の交通事故防止運動は八月十一日から二十日まで十日間実施されましたが、初日の十一日阿久根市でも国道三号で、スポーツ少年団員らが参加して交通安全パレードが行われ、市民に交通事故防止を訴えました。

毎年、七月と八月には交通事故が集中して発生、とくに子どもによる事故が多く、少しでも悲惨な交通事故をなくしようと、毎年運動が実施されています。

消防ミニニュース

(一)は一月から八月  
八月の火災発生数 1(7)  
救急車出動回数 56(117)

ハイ！元気だよ！



小田原 一久ちゃん(2歳)  
市内山下馬場 小田原時久さんの長男

市民のひろば

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。☎1211内214

阿久根市のパレードには、阿久根小の鼓笛隊、パントトワラー、舞洋少年団、剣道少年団など十四団体四百六十人が参加。市役所前で「セレモニーのあと」僕たちはパレードしました。



横断幕を持ってパレードするスポーツ少年団員

汎(はん)太平洋ソフト

で日本チームの松田さん(黒之浜)大活躍

八月十九日から二十一日までの三日間ハワイで行われた汎(はん)太平洋ソフトボール選手権大会の日本選抜チームに黒之浜出身の松田真美さん(黒之浜出身)が選ばれて出場し、大活躍しました。

松田さんは現在由木野女子高の

三年生。同校ソフトボール部の投手で、昨年のインターハイの優勝をはじめ、各種大会で活躍しています。

今回の大会には米、カナダ、日本など十ヶ国が参加、松田さんは日本チームの投手として活躍、決勝ではアメリカチームを十対〇で破り優勝しました。

大トロフィーを手にする松田さん



植村産業優勝

市職場対抗ソフト

阿久根市職場対抗ソフトボール大会は、八月二十二日から二十八日までの七日間、市の総合グラウンドで行われました。大会には市内の職場から二十三ヶ所、二百九十人の選手が参加、熱戦を繰りひろげ、植村産業が阿久根石油を破り優勝しました。

三位野村建設、大和Aでした。

むかしの子ども遊び

あやとり遊び



女の子の遊びで、糸、毛糸、ひもを指先にかけて、色々に組みあわせ形をつくりまわす。一人でつづける一人あやとりと二人三人でとり合う二人あやとりなど、花の形、人形の形、乗り物の形などをつくりまわす。手のふれあい、人間的なあたたかさを感じたり、色々な形は機械の模倣にもつながり、古くから伝えられた遊びです。

行事催し物など  
とこととお寄せください

③1211内214



### 市営住宅の 入居者を募集

市では春畑住宅、牛之浜住宅に  
建設中の市営住宅と、市内にある  
市営住宅で、これから空家になる

住宅の入居者を募集します。  
申し込み者の資格は、現在阿久  
根市に居住している者、既に同居  
し、又は同居しようとする親族  
（婚姻の届出をしていないが事実  
上婚姻関係と同様の事情にある者、  
その他婚姻の予約者を含む）があ  
る。

### 国民年金 誕生月には現況の届けを

国民年金の老齢年金、通算老  
齢年金の支払いは、支払い月に、  
受給者が指定した金融機関・郵  
便局に振り込むか、送金してい  
ます。  
そこで受給者は、年に一回「国  
民年金受給権者現況届」を提出  
し、生存の確認を受けることに  
なります。つまり現況届けは、  
国民年金を受けている方が引き  
続いて年金を受けられるかどう  
かを調べる大切な手続きです。  
この提出を怠ると年金の支給を  
止められることがありますから、  
ご注意ください。

ることのほか、収入の基準もあり  
ます。  
▽申し込みは今年の三十日まで  
申し込みなど詳しくは、市役所  
都市計画課建築係へ問い合わせ  
てください。

### 消費生活講座

県消費生活センター

- ▽期日 九月二十日 13時半
- ▽場所 熊本地区公民館
- ▽内容 訪問販売とクレジット
- 入場料は無料、多数のお越しを  
お待ちしております。

### 行政書士試験の案内

- ▽試験日 十月二十三日
- ▽場 所 鹿兒島市
- ▽受験願書等の提出期間  
九月十二日から十月一日まで  
詳しくは県庁総務部地方課  
☎0993381111内2073

### 援護年金受給権 調査について

旧軍人、軍属等に係る遺族年金  
等の受給者は、本年の七月一日を  
基準日として、受給権調査が実施  
されており、支給郵便局から  
交付される「昭和五十八年度遺族

## 市民運動会 10月9日(日) 総合グラウンド



昨年の運動会

### 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉  
協議会に寄付がありました。  
ありがとうございました。  
（敬称略）  
廣葉盛雄（佐潟）松永マツエ（牛  
之浜）福永義照（水田上）上野孝  
雄（丸内）松下サノ（下村）佐藤  
幸弘（大丸）下藤源（尻無上）上  
野ハル（中村）磯畑敬治（新町）  
大曲忠吉（的場）  
團扇志寄付  
阿久根青年会議所より夏祭りの  
みこしのはなの一部を寄付してい  
ただきました。  
高之口の飛松ツギさん。

### 心配ごと相談は5の日

心配ごと相談は毎月五日、十五  
日、二十五日です。気軽にご相談  
ください。  
休日の場合は翌日になります。  
社会福祉協議会

## 成人式は平服で

（59年完全実施）

昭和五十八年 九月十日 鹿兒島県阿久根市役所編集発行